http://www.ne.jp/asahi/tpc/hana/

# TPC 通信

TPC通信
発行 TPC広報委員
連絡 hiro_od@yahoo.co.jp

## アンケート 今使ってるパソコン、長く使いたい！

### アンケート

☆新しいウィンドウズの発売は楽しみ？
＊いいえ　84％
使ってるパソコン機能で十分
＊はい　16％
今使っているPCより機能向上の期待が出来そう

☆パソコンの寿命はどの程度なら納得できますか？
＊7年 約42％　＊10年 25％　＊3年 8％

☆（主に）使っているOSは？
イ.Windows XP　ロ. Widows Vista　ハ.その他
＊44％　＊56％

新しいウィンドウズ、Windows7が発売されました。前バージョンVistaの遅い（重い）の解消に力点を置いたOSのようです。windowsの7代目のセブン、さてどんな展開になるのでしょうか。

新OSの発表に合わせてみなさんにアンケートをしました。回答（回答率78％）された皆さんの84％の方がWin7（セブン）を「今使っているパソコン機能で十分」との理由から「楽しみではない」としています。みなさんの主なパソコン用途がインターネット（HP閲覧等）、メール、ワープロ、写真整理等で、それほど「高度」な機能を必要としない思いから推察されます。

OSがWindows（寡占状態）の現状で、その価格が高い」と感じているのも事実なのでしょう。ところでTPCのみなさんが使っているOS、XPとビスタがほぼ半々、これにセブンが加わったらたいへんだな（笑）

次に、「パソコンを何年くらい使いたい？」では7年以上が一番多く、次が「10年以上」。パソコンを「家電なみに」と考えて（希望して）いるようです。専門家は「10年もつパソコンは当分無理」と言っています。パソコンの歴史はまだ浅く（30年程度）、「発展途上の機器」で、まさに日進月歩。パソコンが社会を変え、変わってゆく社会がパソコンを変えるが「いま」なのだと思います。そんな中で私たちのスタンスは、「使える間は今のパソコンを使っていく」でいいのではないでしょうか。ただパソコンの（ハード、ソフト両面で）変化が進みゆく中で、利用できない用途が出てくることは避けられないのも現実です。それらを踏まえて、自分のライフスタイルに合わせ、生活の中に上手にパソコンを組み込んで、これからも日々楽しくパソコンライフを送っていきたいものです。

## 課外・撮影行 旧古河庭園／谷中界隈

10月19日午前10時、私達TPC一行12名は秋真っ盛りの旧古河庭園」及び谷中散策に出かけました。

JR駒込駅を出て本郷通りを北に進み10分少々で「旧古河邸」に到着。立派な築地塀に囲まれたいかにも財閥の邸宅といった趣の四角い門柱や鉄扉をくぐり本館へ。

ラッキーな事に今日は洋館内でガイドの解説を聞きながらのツアーへ参加できることになり、ジョサイア・コンドルの傑作による丘上の洋館の中を見る事が出来ました。

特に2階の床の間付き客間、家紋飾りの仏間、格天井とおよそ外観の洋館からは連想出来ない徹底した和風の造りに思わず息をのみました。

外へ出て四阿にて各々手作りのお弁当を広げ楽しい語らいの中に昼食を済ませ、いざ洋館内でのお茶に移動し、シャンデリアの煌めく食堂にてテラスの三分咲のバラを眺めながらの心癒される至福のお茶のひと時を過ごし、イタリア式庭園を彩るバラの撮影に向かいました。

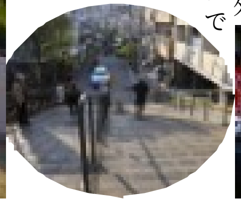
一輪の花をじっくり撮影している人、好きな色や形にこだわってシャッターをきっている人それぞれでした。

旧古河邸を後にして次の目的地、谷中界隈散策に……夕焼けだんだん」を下り谷中銀座へ。

狭い路地の両側にビッシリ軒を連ねた商店街を覗き、旧き良き時代の名残りに浸りながら感性をフル動員、それぞれの作画意図を凝らし、盛んにシャッターを押してました。

「富士見坂」で秋の残照に輝いているみなさん。たくさんの笑顔！たくさんの作品！今回も有意義な課外撮影行でした。

鈴木記



## 初挑戦！

この秋の定期演奏会で初めて司会を担当することになりました。いつもは曲だけに集中し、司会は人任せの私、何事も勉強とこの年で学ぶことが多く、歳をとるのも忘れがち（笑）。パソコンの勉強が遅れがちと焦りが大きくなるばかり。でもそれすらも「楽しみ」に思ってしまえ！の今日この頃。これも「年の劫」かしら。

H・K

## 4年生のみんな、楽しかった！」

4年3組38人のみんなでパソコン学習。TPCからボランティア活動の一環として6名が講師役で参加しました。

ジャストスマイルのワープロ機能を使って、A4版文書作成の実習。

クラス全員の集合写真をLANで共有し、それを貼り付け、それぞれがイラスト、文書を考えて、見栄えのいい文書を作成。

、保護者の方々やTPCのみなさんの助けを借りながらみんな真剣にパソコンを操作。約1時間ほどで完成。「出来た人から印刷していいですよ」に応えて印刷操作、プリンターからみんなの作品が飛び出してきました。楽しかった人！」先生の声に「ハーイ！」とみんなの手が一斉に上がりました。児童は勿論、担任先生、保護者の方々からたいへん喜ばれました。

## たくさんの笑顔が溢れた２００９

早いもので今年も過ぎ去ろうとしています。TPCもこの1年、教室を32回、課外研修は9回、この中には恒例の救急救命講習や新聞社・白銀見学もありました。TPC通信も今号で39号になりました。そこには常にみなさんの笑顔。

09年を顧りみながらいろいろあったなぁ〜と。

干支も丑から寅へ。勇猛果断なトラにあやかって、新しい年もたくさんの笑顔とパワーで、更なる活動を目指しましょう。「継続は力」をモットーに、和、絆、笑顔を持ち寄って、実のある次の1年になるよう目標を持って進みましょう。

---

## 父の想い出

真しろき富士の嶺
みどりの江ノ島
仰ぎ見る目も
今は涙
帰らぬ12の雄々し
きみ魂に捧げ奉る
胸と心

この歌は、父が逗子開成中学生の時、父の同級生12人が乗ったボートが転覆し、全員江ノ島の海の底に沈んだという悲しい想い出の秘められた歌だそうです。奇しくもその日父は同行するはずだったところ、風邪をひいて親から行くことを止められ、泣く泣く留守番にまわり、帰らぬ13人のはずが12人になってしまったと言う事だったと聞かされています。今も涙で最後まで歌えない悲しい歌です。運命と言うのは、誰が、何処で、何を決めるのでしょうか？これからの季節、日々寒さが募ります。残暑厳しい時に生まれた私、やっぱり、燦燦と輝く太陽が恋しい。今は少し体調がすぐれないけれど、元気な皆さんからオーラをいただいて、お酒で身体を温め、新しい希望の年に乾杯したいですね。

ほりえ

## はじめまして

百瀬

6年前長男の担任だった先生に声を掛けられNPO法人松戸ゆいねっとに関わる事になり（当時は我が家の裏でしたが昨年暮れ移転）活動拠点である小金原の『ポイントゆい』まで毎日（日曜・祭日以外）オープンカー（笑）で足腰を鍛えカロリーを消耗させながら（効果の程は？）頑張っています。小金原は何と坂道の多い所でしょう。どこからの援助も受けず会員35名余りの会費と教室参加費それに昼食提供などで、家賃・水道光熱費・食材費など全てを賄わねばならず、苦しい台所事情で人も雇えずに、ぶつぶつ言いながらも苦手な厨房の当番を週2〜3回何とかこなし、好きな教室に参加したり集まった人たちとお喋りもしながら最後に1日の纏めで日誌、日経を仕上げ、やれやれと。冬場の帰路は真っ暗です。そんな中自分の時間が欲しい！」と月曜日の午後をサボらせて頂き、TPCに…。

動機不純で入ったのに、先生はじめ皆さんの優しさが身にしみた日々でした。皆さんに近づけるよう頑張ります。

## 稲刈り

幸田晋典

今回の稲刈りは5月の連休に田植えを済ませ、ちょうど4ヶ月経った9月上旬に稲刈りとなった。私がお手伝いをしたのは田植えと稲刈りだけですがその間に補植、水管理、除草、追肥と大切な毎日の管理があってはじめて、うれしい秋の大収穫が迎えられる。

コンバインによる稲刈り

この1枚の田圃は1町3反（約4000坪弱）で秋の収穫時には120俵以上の米が獲れます。

日本の農業は高齢化と後継者不足、減反政策で先が見えない状況にあります。私の友人が居る利根町は取手の下流で肥沃な大地ですが先に対する不安な話はよく耳にします。

私は良き友人のお蔭で様々な大地の恩恵を受け大変感謝しております。

私の仕事は周りの手刈り

小動物を求めてやってきた白鷺

1株2〜3本植えると35本前後の株になる

## イチ二サン四

小山恵美子

今の季節は日の出が遅い。時計は朝の六時。主人亡き後の諸手続きで今迄の自分の為の行動はすべてストップ。一生に一度の経験をと思い、全てを自分でやってみよう！。その日から私の苦行が始まった。何も分からない。いい加減なやり方では受け付けてくれない。自分で決めた事だが、気が重い。必要とする書類を電話でそれぞれの役所の部署、家庭裁判所、保険会社へと尋ねている間に一ヶ月がすぎる。立ち上がったときの自分の足に違和感「コレタイヘン！」10年ほど前に90分のジョギングを続け、結果、膝を痛め、歩けぬ苦い思いをしている。運動は苦手だが健康の為には歩くしかない。1回30分だが毎日歩こう。医者には「だったそれだけ？」と言われるが、継続は力なり」を信じて。20日ほど続けるうちにすり足の音が無くなった。それに併せて膝関節炎に大切な大腿筋をつけるヨガ「椅子のポーズ」が私の膝への妙薬になっている。先日もマンション6Fから孫と階段を降りる際少し痛んだが、医者にも行かず「椅子」ポーズで治ってくれた。このために使う時間はたった2分。私のおみ脚のために続けようと思う。皆さんに教えて戴きたい事があります。「こむら返り」を起こさない方法を教えてください。それと寒い季節の早朝ウオーキングは余り良くないといいます、どうでしょうかしら…

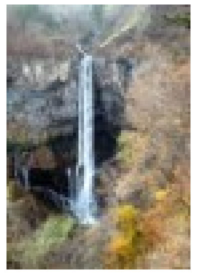
## 日光の紅葉

楠　京子

紅葉の盛りを1週間ほど過ぎた11月1日、夫と日光に出かけました。

まだ々観光客は多く、日光の紅葉の人気のほどがうかがえました。中禅寺湖行きのバスに乗車し、車窓からセピア色の紅葉風景を撮影。終点でバスを降り、中禅寺湖方向に歩くと、遠目にはきれいに見えても、近づくとやっぱり遅かったか」という感じ。幸い、二荒山神社の鳥居の前が真っ盛りでした。「よかった！紅葉が見られた！来てよかった！」中禅寺湖の遊覧船から眺める景色もいいだろうな。湯葉づくしの昼食でお腹も満足し、次は華厳の滝へ。階段を上ると、数十人の若者の中に3脚を構えた人もいて、順番待ち。なんとか10枚ほどカメラに収めました。秋はちょっと水量が少ないのかな。

男体山のほか、太郎山や泣虫山など、登山でしか行ったことがない日光での、はじめての紅葉見物でした。



## 編集後記

早い1年でした。悲しい事象を経験し、未だに癒えない会員の方、寄稿に協力してくださった事に、敬意を表するとともに、TPCのやさしさで、きっとあなた方を包み込むことをお約束して、本年度最後の通信紙、完ぺきな仕上がりを十分味わっていただきたいと思います。4面の身近な方からの史実には衝撃を覚えました。又各面の個性がすっかり確立した今、次に向けての期待と余裕がうかがえ楽しみ一杯の本号です。分担面の都合上、各自撮りためたすばらしい写真の掲載に制限があり、残念です。新年特集号として、霊峰富士を、鮮やかなバラたちを、個性的な被写体等など、秀逸な作品を展開させていただくと言う趣向はいかがでしょうか？年が移り我がパーティーの平均年齢がいくつになろうともこの調子で頑張りましょう。

*KA N PA I !!*